

第3学年 学年通信 自己探求・自己錬磨・自己実現 ～自分だけの正解を探して～ 第7号 令和3年5月21日(金)

テストも終了し、どの部活動も大きな大会に向けて追い込んでいることだろう。20年ほどいろんな部活動の顧問をしてきたが、3年生にとっての最後の大会はどれも印象深く記憶として残っている。

印象に残っている生徒の一人として、前任校で初めて書道部を指導することになったときの部長Kさんがいる。前年度3月まで指導をしていた先生が転勤したことによって書道を指導する教員がいなくなり、私が副々顧問として技術指導のみを担当することとなった(なぜかその時は、ラグビー部の副顧問もしていたが・・・)。その時の3年生は2人。Kさんは、真面目で優しい生徒で、頑張り屋さんではあるが、部活動では何も結果を残せていなかった。3年生と話し合い、4月から6月上旬の最後の大会まで、休むことなく練習をすることにした。休日は1日中、ゴールデンウィークには近くの公民館を借りて合宿を行い大会に備えた。休日の練習は9時開始だったが、部長のKさんは誰よりも早く書道室に来ていた。おそらく8時前には来ていたのではないかなと思う。部員が来るまで間、誰もいない静かな書道室で一人黙々と臨書(自分の学ぶ古典作品をお手本にして書くこと)をし、書と向き合っていた。私自身、大学以来10年ぶりの指導ということもあり手探りで指導だったが、Kさんは長く練習室にいる分、一番指導ができたし、一番長く話をし、互いに理想とする書を追求していった。そして迎えた大会。私は副々顧問であり大会の引率はできなかったのですが、学校で授業をしながら、顧問の先生からの連絡を待った。結果は、Kさんが第2席！実績が何もなかったKさんが、コツコツ積み上げてきての最後のすばらしい結果だった。努力をし続けたことは、こんな形で実を結ぶのかと実感させられた。

文系クラスで勉強面でもがんばっていたKさん。福岡の公立大学の看護学部を推薦で受験することになった。県外向けの倍率は7倍を超えていたが、落ち着いた生活・学習リズムで努力を重ね、見事合格を勝ち取った。さらにKさんのすごさは合格後にもある。センター試験まで苦手だった数学に力を入れて学習を進め、毎日9時まで学校に残って勉強し、よく私のところにも質問に来ていた。最後まで淡々と努力を続けられる生徒だった。

ちなみに、Kさんの弟妹には縁があった。2つ下の弟は2、3年の時の担任で、初心者から始めたバドミントンでは団体4位のメンバーとして活躍し、A判定で農学部に進学。現在実家の農業を継いでいる。そのまた2つ下の妹は姉と同じく書道部に所属し、九州大会に出場した。

何事も努力を積み重ねることの重要性は誰もが分かっていることだろう。また、努力をし続けることが一番難しいことも分かっていると思う。部活動も勉強も同じである。負けてもいいから本気で戦うための、本気の準備をする。でも勝つためには、志望校に合格するためには質の良い練習・勉強をして、練習量・学習量を増やさなくてはいけない。部活動も受験も「団体戦」だ。一人ひとりが努力を積み重ねる姿は、周囲に伝染していくはずである。部活動でも、受験でも本気の準備をし、良い戦いをし、納得のいくものにしてほしい。

【週行事予定】 5/21(金)～6/5(土) ※学校行事は3年生関係分

月	日	曜	行事予定	課外	備考
5	21	金	普通授業	○	7:25 登校
5	22	土	英検1次 I		
5	23	日			
5	24	月	普通授業 成績確認票配布	○	7:25 登校
5	25	火	普通授業	○	7:25 登校
5	26	水	普通授業	○	7:25 登校
5	27	木	普通授業 ⑦杜行式 I	○	7:25 登校
5	28	金	普通授業	○	7:25 登校
5	29	土			
5	30	日			
5	31	月	普通授業	○	7:25 登校
6	1	火	特編授業①～④	×	8:15 登校
6	2	水	特編授業①～④	×	8:15 登校
6	3	木	普通授業	○	7:25 登校
6	4	金	普通授業	○	7:25 登校
6	5	土			

【新型コロナウイルス感染症の対応について】

○毎日の検温を欠かさず、健康管理に留意すること。

○マスクの着用を徹底し、食事中以外はマスクを外さないこと。

※1人1人が注意することで、通常の学校生活が維持できます。高校総体・各種大会を実現できるように！